

県連だより

ACappella

県連ホームページ <http://www.megaegg.ne.jp/~hca/>

## アカペラ

広島県合唱連盟

〒731-0136

広島市安佐南区長東西

1-13-19 谷千鶴子方

Tel&amp;Fax 082-230-6065

## こどもたちと広島県連の底力を見せてくれた

## 2010こどもコーラス・フェスティバル

実行委員会事務局 谷千鶴子

8月1日の朝8時40分、海外からの3団体を含む参加15団体のこども約600名と講師、大会役員、誘導係を始とする実行委員が原爆資料館本館下に集まった。8時45分、浅井敬壹全日本合唱連盟理事長の指揮の下、アカペラでの同声三部合唱「広島平和の歌」が演奏され、65年前に、広島二中の2年生だった山本定男理事・名誉会長の先導の下、末廣大会委員長、内田大会実行委員長に続いて各団の代表2名のこどもたちが慰霊碑に向かって歩を進め、15色の大きな折鶴と花束を献じた。被爆65周年を迎える今年、広島市と共催で開催した「2010こどもコーラス・フェスティバル in ひろしま」は、大きな成果を上げて5日間に渡る全ての事業を成功裏に終了する事が出来た。



7月28日、午後1時過ぎに広島駅に降り立ったフィンランドの合唱指揮者：サンナ・ヴァルヴァンヌ先生を出迎えるところからこの大会はスタートを切った。リヨン少年合唱団一行52名を乗せたバスが、予定より1時間早く会場の広島市祇園公民館に着いた。フランス国旗を持った広島ジュニアコーラスとプエリカンタテスの団員が笑顔で出迎える。荷物を1階の自習室に運んでもらい、2階の控室に案内すると折鶴で飾られた名札と金券、市からのお土産が並んでいて、彼らは歓声を上げた。公民館長が用意して下さったカープのうちわも気に入ったようだ。午後6時、地元の合唱団の歓迎の歌で始まったパーティーは参加者200名の笑顔が弾けた。合唱、お手玉、スイカ割とすっかり打ち解けたリヨンの少年達は、ホストファミリーとの対面の後、夫々の家庭に帰っていった。

翌29日は9時に平和資料館を見学する彼らをNHKの取材班が待ち受けていた。広島では前

日から「2020核廃絶平和連帯都市市長会議」が開催されており、その閉会式で広島市内のVoice of Young in Hiroshimaのこどもたちに演奏依頼が入った。「広島平和の歌」と「宇宙に愛を」を高らかに歌い上げ、秋葉市長を始め、参加者の皆さんに喜んでいただいたが、午後からは作曲家：鈴木憲夫先生をお迎えしての合同練習。三次、東広島から集まった団員も加え、83名のこどもたちは大会に備えて、鈴木先生のことばと指揮に全開で反応する。フェスティバルでは、きっといい演奏をしてくれるだろう。2日目が無事に終わった。

30日はフェスティバルの前日。全日本合唱連盟の事務局も広島入りをする。この日は大会準備の他に朝から3つの事業をこなさねばならない。午前10時、講師に鈴木憲夫先生をお迎えしてシニアのための合唱講習会「二度と無い人生だから」に90名の参加者が熱心に鈴木先生と音楽作り励む。午後2時からは、アステール・多目的スタジオでの「指導者のための合唱講習会」が開催された。市内小学校の音楽専科の先生方、県内外の合唱指導者、合唱団のリーダーたち140名余が集まった。江川善裕全日本事務局次長の通訳を得て、「からだの心の開放をめざした発声法と音楽作り」に、最初は疑心暗鬼の様子だった受講者の目は、時が経つにつれ輝いていった。まさに百聞は一見にしかず。最後は全員が輪になって、フィンランド民謡を動きもつけて、美しく高らかに歌いあげた。たった2時間半の講習で、こんなにハーモニーの輪が出来ると！明日のアトリエでのこどもたちはさぞかしと期待が膨らんだ。

6時から国際会議場では、全日本の事務局も交えて翌日のフェスティバルに備えて、プログラム、楽譜、実行委員の名札、ユニフォーム、団体プラカード、大会備品の搬入と整理が始まる。実行委員会事務局の事前準備が功を奏して何とかリヨン少年合唱団の演奏会に間に合うように終えることが出来た。

午後7時からの「リヨン少年合唱団平和記念聖堂演奏会」は、超満員。内田理事長を始め、県連の男性理事達が重い聖堂の椅子を移動して、満員の聴衆を迎える準備をする。エアコンの無い聖堂でのコンサートは、演奏者も聴衆も汗だくで始まったが、聖堂に響き渡ったパイプオルガンと合唱団の清らかなハーモニーは、満席の聴衆を魅了した。

7月31日は朝9時からスタート。舞台設営、実行委員と大会要員の仕事の学習、代表者会議、講師、大会役員の接待、会場周りの点検と沢山の仕事を、夫々の部署に県連実行委員が総出で当たる。11時頃から続々と合唱団が入ってきた。安田女子高等学校音楽部と合唱団ある、市役所合唱団、プエリカンタンテス、広島ジュニアコーラス、フェミニンコール広島の誘導担当者が笑顔で出迎え、昼食会場に案内する。台湾や広東のこどもたちとは言葉が通じない。ちょっと苦労した瞬間だった。午後1時、平和記念聖堂の鐘の音に乗って、色とりどりの大きな折鶴を手に持った安田女子高の誘導係りが舞台上に登場し、司会の奥田聡子さんの開会宣言を合図に、担当する合唱団の客席に移動し、開会式が始まった。主催者の朝日新聞大阪本社代表室長補佐・草川誠氏の挨拶に続き、恒例の参加全団体による自己紹介が始まる。合唱団の席は、1階席だけでなく、バルコニー席とアリーナ席にもある。昨年の東京大会を視察した実行委員会のアイデアで、舞台係が3つのマイクをリレーして、全てのこどもたちのメッセージが届くようにした。各団の個性溢れる自己紹介に、会場は大きな拍手と歓声上がり、フェニックスホールのアリーナ席の仕様が大きいに生かされる大会の幕開けとなった。末廣正巳大会委員長による講師の先生方の紹介に続き、翌日の平和のセレモニーで演奏する「Dono Nobis Pacem」とクローキングの全員合唱「Dona Nobis Pacem」の練習に入る。どちらも被爆65周年を迎える広島に相応しい曲である。小休憩後は4つの会場に別れてのアトリエでの練習。フェニックスホールは松下耕先生、リハーサル室は伊東恵司先生、アステールの多目的スタジオはサンナ・ヴァルヴァンヌ先生、オーケストラ練習室はフランソワ・デュション先生、全てのアトリエが2時間半の講習を終えて、舞台リハーサルに臨んだ時には、全員が暗譜で演奏。「こどもには奇跡を起こす力がある！」私の日頃の信念を強くした瞬間であった。

8月1日午前10時、3階席まで埋まったフェニックスホールに、上手側バルコニーから広島市消防音楽隊11名のファンファーレが鳴り響き、<2010こどもコーラス・フェスティバル in ひろしま>が開演した。司会者中国放送の藤村伊勢さんの開会宣言で色とりどりの手作りの千羽鶴を持って参加18団体の入場行進は、フックト・オン・モーツアルトの調べに乗って爽やかに進む。浅井理事長、米神副市長の挨拶に続いて登場したのは、こどもたちの大好きなヴァルヴァンヌ先生。先生指導のオープンシンギングは、1階席からアリーナ席、バルコニー席、3階席まで、皆さん総立ちで一緒に楽しんだ。見れば米神副市長も、浅井理事長も一緒に楽しんでいるのです。会場の皆さんが一つになって振り付けも入ったラップランド民謡を一緒に三部合唱で楽しんだ。「笑顔と歌声は世界共通の言

語」を実感した20分間。広島にこの大会を誘致して良かった!!



この時、舞台裏では中国支部4県の事務局長も協力して、実行委員の皆さんが全力投球でそれぞれの部署の仕事をこなしていました。中でも各団2名ずつの誘導係りの仕事は、他の大会と違って合唱団毎に違う、とても複雑な動きを理解し、実践しなければならない。前日も夜遅くまで竹本理事の下、打ち合わせを重ねて備えてくれたお陰で、多少の事はあったようだが、舞台係、アトリエ担当者、機動隊と称する何でもこなす係の連携プレイで、最難関の合同演奏の待機と並びも見事にクリアして、定時に各ブロックの演奏を開始する快挙を成し遂げた。立ち上がりはおっとりしているけど、いざとなると一致団結して総力を出し切り成功に導く広島県連の底力が発揮された大会でした。大会終了後、一気に出口まで駆け上がり、聴衆の皆さんや他県からの参加者に、ロクに「ありがとうございました」とお礼を言うVoice of Youngのこどもたちの上気した顔と満面の笑み。そのこどもたちに「素晴らしかったよ！ありがとう」と声をかけて下さった多くの皆さんに心から感謝申し上げます。打ち上げで浅井理事長は、「広島県合唱連盟ゴールド金賞！」と高らかに言って下さり、鈴木憲夫先生は、「この大会に参加した全てのこどもたちが、被爆100周年の年にここで体験した事を思い、後世に平和の尊さを伝える意義ある大会」とコメントされました。

後日届いたヴァルヴァンヌ先生からのお礼のメールには「大会を支えた広島の皆さんの仕事振りはアメージング=驚くほど素晴らしかった」とありました。



# 「合唱フェスティバル2010」出演団体決まる

フェスティバル部 岩崎美保子

♪合唱の祭典「合唱フェスティバル2010」を10月17日(日)A L S O Kホール(広島県立文化芸術ホール)にて開催します。

今回はAブロック11団体、Bブロック12団体、Cブロック12団体、Dブロック8団体、計43団体が出演します。各ブロック演奏前にステージ上にて抽選し出演順が決定するという新しい試みです。会場が美しいハーモニーと優しい風でいっぱいになることを期待します。皆様お誘い合わせの上、是非ご来場ください。

- ♪講評者  
 森ミドリ (作曲家)  
 石橋久和 (合唱指揮者・出雲工業高等学校教諭)  
 小野村和弘 (音楽家・エリザベト音楽大学教授)  
 岡田陽子 (作曲家・エリザベト音大講師)  
 松井芳子 (ピアニスト・エリザベト音大・広島文化学園大学非常勤講師)  
 門野光伸 (広島県合唱連盟副理事長)

## ♪広島県合唱フェスティバル2010 ブロック別 出演団体

Aブロック 10:30~	Bブロック 13:00~	Cブロック 15:00~	Dブロック 17:00~
広島市役所合唱団	混声合唱団シルバートーンズ 「銀の鈴」	混声合唱団グリーンエコー	広島大学グリークラブOB合唱団 コールスローンチェ
コーラス丘の上	混声合唱ヴァイオレット	広島メンルコール	広島ジュニアコーラス
コーラスさくらんぼ	広島ベルカント男声合唱団	広島ドイツリート協会合唱団女声部	混声合唱さくら
広島女声合唱団	The Sweet Resonance	ばすてる♪とおん	合唱団ある
ラプリーコール	クール・シャンテ	アンサンブル・ポケット	広島オルフェオン
女声合唱「あき」	コール・ロマンツェ	コール・ウィスタリア	広島大学付属中・高等学校合唱部
コーロ・アマービレ	音の花束	広島ドイツリート協会合唱団・混声部	コーラスグループ ラドルチェ
歌の島混声合唱団	マミーシャンテ	ひろしまレディースコーラス	広島大学合唱団
ハーモニー・イオ	シュークリームス&わすれな草	コール・ブルーメ	
大竹女声合唱団	混声合唱団コア・リーデンローズ	コール・トロイメン	
広島中央合唱団	神辺混声合唱団	広島同志社混声合唱団	
	コーロ・フェリーチェ	コール・アルス・アンティカ	

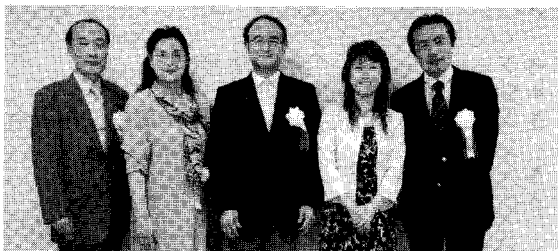
## 全国大会への3団体選出! コール・メイン黒瀬、アンダンテ、コーロ・フィオーレふるた

おかあさんコーラス部長 増井憲治

第33回全日本おかあさんコーラス中国支部広島大会は35団体(参加者874名)の参加をいただき6月27日(日)広島市の広島国際会議場フェニックスホールにて開催されました。厳正な選考の結果「ひまわり賞」を受賞した団体の中から

上記3団体が推薦され、8月21日~22日に長野市で開催された全日本おかあさんコーラス全国大会に出場されました。各賞受賞団体は下表のとおりです。

なお、来年の第34回広島大会は6月26日(日)呉市文化ホールにて開催を予定しています。響きのすばらしいホールですので本年参加を見合わせられた団体にも是非ご参加くださいますようお願いいたします。



講評委員の先生方、左から上月先生、小玉先生、清水先生、魚住先生、榊原先生

8月21日~22日に開催された第33回全日本おかあさんコーラス全国大会にて、広島から出場したコール・メイン黒瀬、アンダンテ、コーロ・フィオーレふるた はそれぞれおかあさんコーラス賞を受賞しました。

ひまわり賞(出演順)	おかあさんコーラス大会賞(出演順)	特別賞(前年度全国大会出場団体)
マミーシャンテ(東広島市)	コールゆうかり(広島市)	Pure ビュア (東広島市)
コールあい・向島(尾道市)	コール・ブルーイン城南(福山市)	コーロ・デ・ヒラソル(安芸郡)
アンダンテ(広島市)	コーロ・ベルレ(広島市)	音の花束(広島市)
レディースコーラス虹(福山市)	コーロ・ナトゥラーレ(広島市)	フリージャ・コーラス(東広島市)
コーロ・フィオーレふるた(広島市)	東城コールエコー(庄原市)	東広島女声 Via Lactea(東広島市)
コール・メイン黒瀬(東広島市)	竹原コーラス“そよ風”(竹原市)	アンサンブル・ポケット(呉市)
フラウエンコール布野(三次市)	山陽高校PTA“スマイルコーラス”(広島市)	尾道女声合唱団 まどか(尾道市)
女声コーラス ボコ・ア・ボコ(三次市)	ラルモニア・エテルナ(広島市)	コーラス りんどう(広島市)
コール・トロイメン(呉市)	上下コーラス(府中市)	ヴォーカル“夢”(竹原市)
コール・インウィ(呉市)	プティフルール・アンサンブル(三原市)	大竹女声合唱団(大竹市)
フェミニンコール広島(広島市)	コール・ハウディ(広島市)	

## 第49回広島県合唱コンクール 開催される♪ コンクール部長 原田典枝

8月29日(日)広島市安佐南区民文化センターホールにおいて、第49回広島県合唱コンクールが開催され、中学校、高等学校、大学、職場、一般の16団体が合唱の美しい響きを競い合いました。審査結果は右表の通りです。来る9月18・19日鳥取県立とりぎん文化会館梨花ホールで行われる、中国合唱コンクールには13団体が推薦され、広島県代表として全国大会を目指し、頑張っています。

各々に団の特色を活かして力を発揮される事を期待しています。皆様もたくさんのご声援ありがとうございます。来年は8月21日(日)広島市安佐南区民文化センターホールにて第50回広島県合唱コンクール開催を予定しております。

区分	出演団体	澤島先生	山田先生	伴谷先生	番場先生	前田先生	順位	賞	中国大会
中学校	広島女学院中学校合唱部				1			銀	
	ノートルダム清心中学校音楽部	2	2	1			2	金	○
	安田女子中学校合唱部	1	1	2		2	1	金	○
	東広島市立高屋中学校合唱部				2	1		銀	○
高校A	広島女学院高等学校音楽部							銅	
	ノートルダム清心高等学校合唱部	3	3	2	3	2	2	銀	○
	安田女子高等学校音楽部	1	1	1	1	1	1	金	○
高校B	比治山女子高等学校合唱部			3	2			銅	
	崇徳高等学校グリークラブ	2	2			3	3	銀	○
大学	広島大学コール・ビビッド	2	1	1	2	2	2	金	○
	広島大学ヴォーカルアンサンブル DA DAN	1	2	2	1	1	1	金	○
職場	広島市役所合唱団	2	1	1	1	1	1	金	○
	マツダ合唱団	1	2	2	2	2	2	銀	○
一般A	Men's Vocal Ensemble "寺漢"	1	1	1	2	2	1	金	○
	合唱団うたがき	3	3	3	3	3	3	銀	○
一般B	合唱団ほっきり	2	2	2	1	1	2	金	○



## 告知板

### ◆ジョイントコンサート～響～

- ▶ 出演団体：コーラスグループ☆ベガ、Men's Vocal Ensemble "寺漢"、エリザベト音楽大学附属音楽園合唱団プエリカンタンテス
- ▶ 日時：10月31日(日) 14時30分
- ▶ 場所：安芸区民文化センターホール
- ▶ 入場料：800円
- ▶ 曲目：S.Dobrogosz作曲「MASS」より、新実徳英作曲「花に寄せて」より、松下耕作曲「子猫物語」、シューベルト作曲「Die Nacht」ほか

### ◆東広島混声合唱団第30回定期演奏会

- ▶ 日時：11月3日(水) 14時
- ▶ 場所：広島大学サタケメモリアルホール
- ▶ 入場料：一般1000円、高校生以下500円
- ▶ 曲目：モーツァルト作曲「戴冠ミサ」、思い出の歌「ラシーヌの雅歌」、「雨」、児童合唱「大地」音楽劇「手ぶくろを買いに」他

### ◆コーラスりんどう創立30周年記念演奏会

- ▶ 日時：11月6日(土) 14時
- ▶ 場所：広島県民文化センターホール
- ▶ 入場料：無料
- ▶ 友情出演：アンダンテ、みんなで唱歌を歌う会
- ▶ 曲目：「浜千鳥」、「我は海の子」、「赤とんぼ」他、「愛する歌」より「ひばり」他

### ◆第46回呉合唱団フリューゲルコール定期演奏会

- ▶ 日時：11月7日(日) 14時
- ▶ 場所：呉市文化ホール
- ▶ 入場料：1000円
- ▶ 曲目：高田三郎作曲「確かなものを」、林光作曲「月わたし風」、Ferenc Farkas作曲「Missa secunda」他

### ◆広島女声合唱団創立50周年記念第36回定期演奏会

- ▶ 日時：11月14日(日) 13時30分
- ▶ 場所：アステールプラザ大ホール
- ▶ 入場料：900円
- ▶ 曲目：松下耕客演指揮「さふらん」、「心の四季」(高田三郎)、「世界音楽紀行」(Deep River 他)、さだまさし作品集「北の国から」、「聖母マリアに寄せて」(SchubertのAve Maria他)

### ◆広島ベルカント男声合唱団第3回ホームコンサート

- ▶ 日時：11月26日(金) 18時15分
- ▶ 場所：広島東区民文化センター大ホール
- ▶ 入場料：無料
- ▶ 友情出演：The Sweet Resonance(女声合唱団)
- ▶ 曲目：宗教曲・多田武彦・オペラ等の合唱曲、名曲の重唱曲、カンツォーネ等の独唱曲他

### ◆ヴォーカル“夢” Concert 8th

- ▶ 日時：11月28日(日) 14時
- ▶ 場所：にいたかホール(三原市本郷生涯学習センター)
- ▶ 入場料：1500円
- ▶ 曲目：新実徳英作曲女声合唱「愛と慈しみ」・「はたおりむし」より、ロバルツ作曲「MESSE BREVE」他

### ◆広島大学合唱団第53回定期演奏会

- ▶ 日時：12月11日(土) 17時30分
- ▶ 場所：広島大学サタケメモリアルホール
- ▶ 入場料：500円
- ▶ 曲目：Schumann作曲「Messe C-moll」、千原英喜作曲「良寛相聞」、企画ステージ他

### ▷広報部連絡先

〒730-0852 広島市中区猫屋町3-24-1404

広島県合唱連盟広報部 大石啓造

TEL & FAX: 082-297-1181

E-mail: oishik@mac.com